

平成18年3月度 販売電力量

1. 概況

3月度の販売電力量は67億18百万kWhとなり、前年に対し0.1%と7か月ぶりに前年を下回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

2月中旬から3月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる暖房需要の減少などから、前年に対し2.4%と7か月ぶりに前年を下回った。

平均気温(九州7県平均) ()

	2月				3月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	5.9	8.9	10.7	8.3	9.6	9.6	11.4	10.2
前年差	0.2	1.2	4.7	1.7	1.1	0.3	0.1	0.5
平年差	0.5	1.4	2.8	1.1	0.7	0.6	0.2	0.1

(2) 大口電力需要

電気機械や化学などの主要業種が増加したことから、前年に対し+6.1%と27か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比	
特定規模 需要以外 の需要	電灯	2,376,015	96.2	102.8	
	電力	低圧	373,539	90.2	100.5
		その他	100,131	86.3	96.8
	電灯・電力計		2,849,685	95.0	102.3
特定規模 需要	業務用	1,465,517	102.4	105.3	
	産業用	2,401,768	104.7	103.6	
	特定規模需要計	3,867,285	103.8	104.3	
販売電力量合計		6,716,970	99.9	103.4	
(再掲)	一般需要	4,829,652	97.6	103.0	
	大口電力	1,887,318	106.1	104.6	

(注): 産業用電力には、その他電力を含む

3. 大口電力産業別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比
機 械	電気	471,311	104.8	103.4
	輸送用	102,525	112.2	106.6
	その他	40,242	109.2	110.2
	計	614,078	106.2	104.3
	鉄鋼	225,742	103.1	100.3
化学	184,616	111.0	110.6	
窯業土石	107,691	115.2	107.8	
(セメント)	68,506	115.2	107.2	
食料品	134,409	110.3	105.0	
パルプ・紙	30,311	94.0	104.8	
非鉄金属	92,842	112.9	109.0	
その他	497,629	102.4	103.4	
合計	1,887,318	106.1	104.6	

(参考) 電力各社別販売電力量(18年3月)

(百万kWh, %)

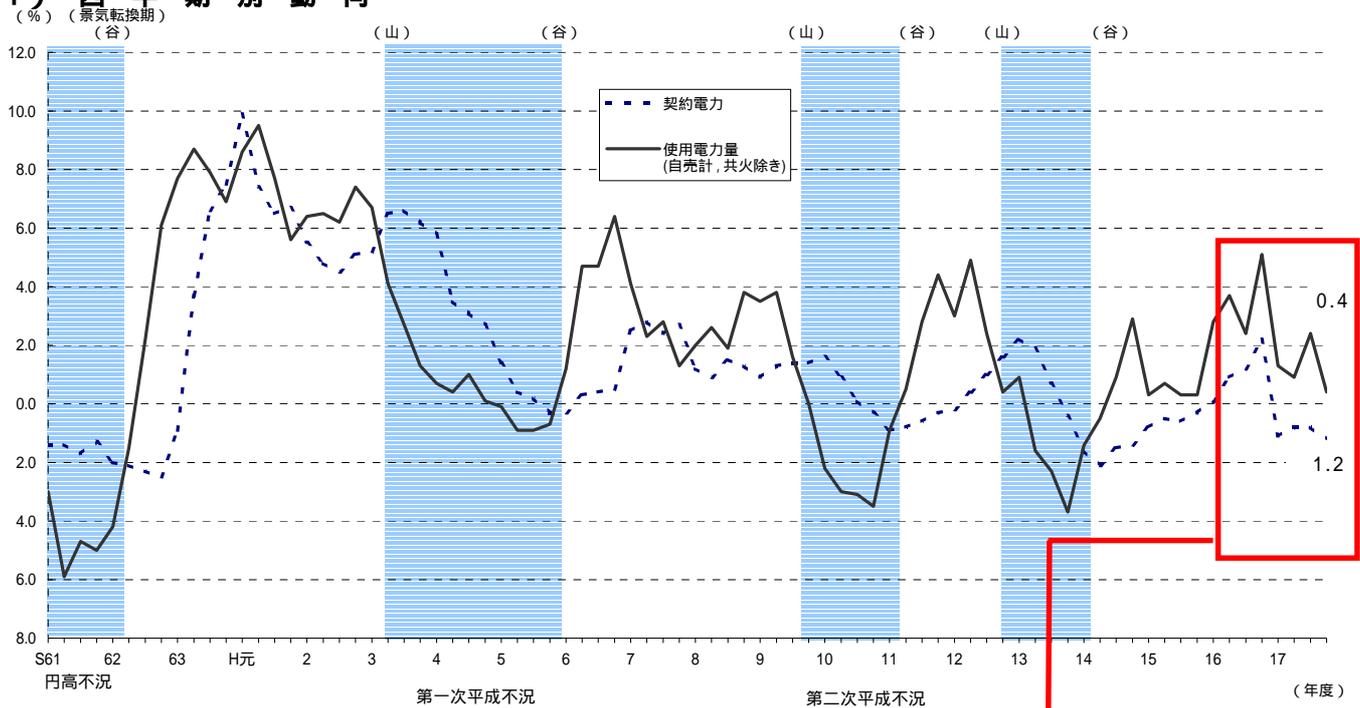
		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計	
実 績	特定規模 需要以外 の需要	電灯	997	2,314	8,290	3,078	711	4,274	1,615	816	2,377	24,472
		電力	230	408	1,060	649	145	579	257	175	474	3,977
		電灯・電力計	1,227	2,722	9,350	3,727	856	4,853	1,872	991	2,851	28,449
	特定規模 需要	業務用	682	1,343	5,777	1,769	424	2,675	849	488	1,465	15,472
		産業用	753	2,934	8,636	5,539	1,199	4,640	2,260	877	2,402	29,240
特定規模需要計		1,435	4,277	14,413	7,308	1,623	7,315	3,109	1,365	3,867	44,712	
販売電力合計		2,662	6,999	23,763	11,035	2,479	12,168	4,981	2,356	6,718	73,161	
前 年 比	(再掲) 大口電力	465	2,217	7,009	4,406	939	3,694	1,867	671	1,887	23,155	
	特定規模 需要以外 の需要	電灯	98.7	97.2	99.1	102.6	100.6	105.0	100.5	99.5	96.2	100.2
		電力	88.9	86.8	95.2	97.5	91.2	92.8	91.9	93.5	89.3	92.8
		電灯・電力計	96.7	95.5	98.7	101.7	98.9	103.4	99.2	98.4	95.0	99.1
	特定規模 需要	業務用	103.8	100.3	99.0	102.9	104.1	101.7	101.7	103.3	102.4	100.9
		産業用	101.2	98.7	100.5	103.7	103.5	101.8	102.6	104.3	104.7	101.9
		特定規模需要計	102.4	99.2	99.9	103.5	103.7	101.8	102.3	103.9	103.8	101.6
	販売電力合計		99.7	97.7	99.4	102.9	102.0	102.4	101.2	101.5	99.9	100.6
	(再掲) 大口電力	103.3	104.2	100.6	104.5	105.2	101.6	103.0	106.0	106.1	102.9	

(注) 1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。 2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

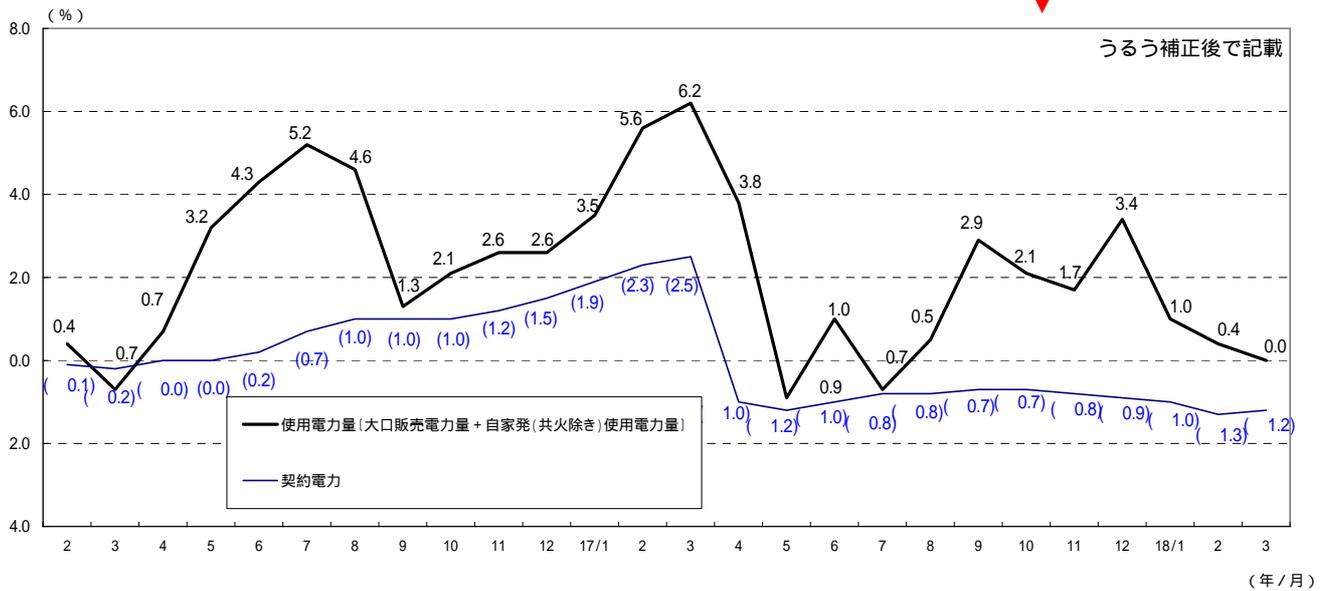
以上

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

(1) 四半期別動向



(2) 月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

18年3月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、24か月連続で上回った。

